

理数学類

自然科学を通して
探究心を養い、国
内外で活躍できる
グローバル人材と
して羽ばたく
～ The more you
study, the more
interested you
become. ～

理数学類の

目指すもの

自然科学への興味・関心を高め、理論的で創造性豊かな思考力を育成します。

様々な学習機会を通して、理学・工学・農学・医学・薬学などの領域で活躍できる人材を育成します。

数学や理科の学力を高めるだけでなく、研究の成果などを伝えるための表現力、国境を越えた連携を図るためのコミュニケーション力の習得にも力を入れています。

理数学類での学び

様々な進路実現のために

数学のすべての科目と理科2科目を学習するのが、この学類の基本の履修パターンです。オプションとして、その他の多様なニーズに対応する選択を含め、すべての大学の理系（理学・工学・農学・医学・歯学・薬学・教育学部など）の進路に対応しています。また、授業で行う実験や校内外の先生の講義、外国人からも指導を受けられる課題研究の他、個別の質問には各教科の教員が丁寧に対

応し、進路実現の大きな原動力となっています。

将来を見据えた人材育成

生徒が主体的に将来の進路設計ができるように、授業以外にもさまざまな取組をしています。

- ◆学類研修による、大学等の研究施設訪問
- ◆科学フェスティバルボランティア
- ◆大学の研究者による講演会の実施

◆教育連携事業

「高校生のための大学講座」の案内

◆物理チャレンジ・サイエンスチャレンジ等の科学コンテストへの参加

◆公的教育機関による各種イベントへの参加

C

学類コア科目

理数学類では3年次に「Global Science」を受講します。数学・化学・物理・生物の各分野を学習し、年間を通じて探究的な学習を行うことで、確かな科学的思考力を身につけます。



＼Pick Up/

P

特徴的な活動

2年次の「GLOBAL II」では、数学・化学・物理・生物の各分野に分かれ、大学の先生から指導助言をいただきながら課題研究を行います。



▲酸化還元滴定による定量実験
(化学)



▲データの分析 (数学)



▲自作アラーム作り
(物理)



▲光触媒の抗菌作用に関する実験
(生物)

岡山理科大学の先生による講義では分野に分かれて、大学での研究内容について学びました。

情報：初めて学ぶデータ二次分析
数学：三山崩しを数学で
物理：シュレーディンガーの猫と
タイムマシン
生物：小さな微生物の大きな力
化学：それってホントに環境に
優しいの？



▲岡山理科大学の先生による
講義